

石洗組合

第60回通常総会で

「組合活動の革新」に向け結束

会員65社で構成される日本石洗剤工業組合は5月29日、都内で第60回通常総会を開催した。

総会の挨拶で、志水双葉理事長(フタバ化学会長)は、「経産省の出荷悪化と判断した。そうした景気判断の中で、今年10月の消費税率10%への引き上げを予定通り行うと強調している。軽減税率の導入に関して議論が比較的堅調に推移したようだが、内閣府より発度表された3月の景気動向を振り返れば、無駄に税制を複雑化してしまつてはいないかと気がかりである」と語った。



志水理事長

また、昭和時代に一定価格以上のリンスにも物品税が課せられた時代について、志水氏は「若い世代への承継は、その事業を継ぎたいという思いが強い。また、昭和時代に一定価格以上のリンスにも物品税が課せられた時代について、志水氏は「若い世代への承継は、その事業を継ぎたいという思いが強い。また、昭和時代に一定価格以上のリンスにも物品税が課せられた時代について、志水氏は「若い世代への承継は、その事業を継ぎたいという思いが強い。」と述べた。

「昨年、私は15年間務めた社長職を退き、長男(志水大輔氏)が新社長に就任した。令和元年5月に当社は新しい社長のもと新年度を迎えたが、既に社内ではITを積極的に活用して様々な変化が起きている。例えば、挨拶指導では声のボリュームを数値化できるiPhoneアプリを使用し、社員への挨拶を褒める。」

日本展示会協会

総会懇親会を開催

新会長にはマイナビ浜田氏

日本展示会協会(日展協)は5月28日、総会懇親会を開催し、総会では新たな執行部が選出され、懇親会では新執行部が発表された。

今回の人事刷新にあたり、5期10年にわたり会長を務めてきた石積忠夫氏(リードエグジビションジャパン社長)が、名譽会長となり、新たにマイナビ専務取締役の浜田憲尚氏が新会長となった。

女性の在り方や生き方に関して女性自身が発する声に同調する風潮が世界的に広がっている。米国でハリウッド女優が映画プロデューサーから受けたセクハラ被害の告白を端に発した「#MeToo」運動はその先駆けとして世界中に広がった。

「靴」という言葉は、女性に足下のサンダルを見て慌ててタクシーでショッピングモールに向かうも定休日という始末で後ろ髪を引かれながら一人ホテルに戻り食事を摂ったという悲しい記憶が蘇る。

Too

私の

H & B

日記

「靴」という言葉は、女性に足下のサンダルを見て慌ててタクシーでショッピングモールに向かうも定休日という始末で後ろ髪を引かれながら一人ホテルに戻り食事を摂ったという悲しい記憶が蘇る。

情報社会を迎え、単に事実を伝える情報ではなく、感情が満たされず、扇動性・過激性のある内容を欲するようになっている。上記のような社会的なムーブメントである。

「10年間で会員が約2倍となり、各会合への参加者も増加し続けている」とを挙げ、「会員同士の交流が活発になったことで、新しい展示会が次々に開催されている」と語った。

「10年という節目を前に、後任者を早くから探していたという石積名譽会長は「社員数が50人規模だったマイナビを現在の規模にまで育て上げた浜田氏なら、日展協を必ず大きく発展させてくれるだ」と語った。



「10年間で会員が約2倍となり、各会合への参加者も増加し続けている」とを挙げ、「会員同士の交流が活発になったことで、新しい展示会が次々に開催されている」と語った。さらに、「展示会産業の状況を直視しつつ、さらなる発展のために会場建設を推進していく」と語った。